

# 英文学評論

## 第 XLII 集

恣意の空間と摂理の空間（その三）

——『序曲』（第一巻）の鳥の巢<sup>き</sup>掠りの少年・覚え書き（二）——

…………… 松 下 千 吉

イエイツにおける「力への意志」

——劇『カルヴァリー』について——…………… 渡 辺 久 義

中期英語における印欧系語詞の廃用について…………… 永 野 芳 郎

イエイツと能、その超自然の要素をめぐって…………… 長谷川 年 光

京都大学教養部英語教室

目次

恣意の空間と摂理の空間（その三）

——『序曲』（第一巻）の鳥の巢探りの少年・覚え書き（二）——……………松下千吉……………（一）

イエイツにおける「力への意志」

——劇『カルヴァリー』について——……………渡辺久義……………（二七）

☆……………☆……………☆

中期英語における印欧系語詞の廃用について……………永野芳郎……………（一）

イエイツと能、その超自然の要素をめぐって……………長谷川年光……………（二五）

## 編集後記

☆ 昭和五十四年度「英文学評論」第四十二集をおとどけする。力作をお寄せ下さった各位に深謝し、かつ発行が遅れたことをお詫び申し上げます。

☆ 五月十日教室談話会を開き、長谷川年光氏の「アイルランド管見」を聞いた。イエイツを中心とした甚だ興味深い発表であった。

☆ 十月一日付で水光雅則助教授を新たに迎えた。同氏は生成文法の言語学の枠組ばさのなかで、統語部門と音韻部門の相互関係を、現代英語の事実を基にして研究している新進の学徒である。

☆ 本学教養部(旧分校)開設時に関係の深かった石田憲次名誉教授は、去る六月三十日急逝された。謹んで学恩に感謝し、御冥福を心よりお祈り申し上げます。

(編集委員)

## 英文学評論 第四十二集

非売品

昭和五十五年 二月十日 印刷  
昭和五十五年 二月十五日 発行

編集者 京都大学教養部英語教室

代表者 竹森 修

印刷所 明文舎印刷株式会社

京都市南区吉祥院池ノ内町一〇

発行所 京都大学教養部英語教室

京都市左京区吉田二本松町

# REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume XLII February 1980

---

## CONTENTS

Space of Will and Space of Providence (III)

—Notes on the Bird's-Nesting Boy

in *The Prelude* (Bk. I) (2) — .....*Senkichi Matsushita*

Will to Power in W. B. Yeats

—On His Play *Calvary* — .....*Hisayoshi Watanabe*

Über das Veralten indoeuropäischer Wörter

im Mittelenglischen .....*Yoshio Nagano*

Yeats and the Noh: The Supernatural

in Drama .....*Toshimitsu Hasegawa*

---

ENGLISH DEPARTMENT  
COLLEGE OF LIBERAL ARTS  
KYOTO UNIVERSITY